

# 2年生ではこんな学習をします



## 学習の目標

数と計算・長さや時刻・図形などに親しみをもち、それらを進んで用いることができるようにします。  
 具体的な操作などの活動を通して、工夫したり考えたりできるようにします。  
 たし算やひき算の筆算・かけ算九九・長さの測定や計算、時刻を読むことなどができるようにします。  
 数の概念や表し方・基礎的な計算の仕方・長さの測定の仕方や単位について理解できるようにします。



## 学習の方法

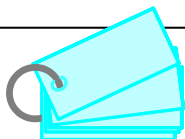
生活に密着した学習となるように、具体物などを使って、興味をもたせます。  
 具体的な操作活動を通して理解を深めていきます。  
 ドリルやプリントで繰り返し学習し、定着を図ります。



## 学習の評価

算数科では次の観点で評価します。

「算数に関心をもち、進んで取り組もうとする」  
 学習態度・提出物・発表など  
 「数学的な考え方ができる」  
 発表の内容・ノートの記事内容・発展的な課題への取り組み・ペーパーテストなど  
 「筆算や計算などができる」  
 単元毎のプリントやドリル・ノートやペーパーテストなど  
 「計算の意味、測定の仕方、時刻の読み方などを理解する」  
 発表の状況・ノート・プリントやドリル・ペーパーテストなど



## 年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 73時間	1 ひょうとグラフ	簡単なことからを分類整理し、それを用いて表したり、表やグラフの形に表したりします。
	2 1000までの数	100より大きい数の意味や表し方を理解し、大小を比較したり、10を単位としたたし算やひき算をしたりします。
	3 たし算のひっ算	ブロック操作を通して、筆算の仕方を理解し、答えが3桁になるたし算をします。
	4 ひき算のひっ算	ブロック操作で繰り下がりの意味を知り、筆算のひき算をします。
	5 いろいろな形	色板などを使って、いろいろな形を作ったり分解したりします。
	6 とけい	時刻を読んだり、模型時計に表したりします。
	7 たし算とひき算(1)	文章題を読んで、たし算・ひき算のどちらかを考え、問題を解きます。
	8 長さ(1)	紙テープや30センチものさしを使って、いろいろなものを測定したり、cm,mmの単位を知り、長さの計算をしたりします。
後期 82時間	9 かけ算(1)	身の回りから、かけ算で表されるものを見つけ、「ひとつ分の大きさ」や「いくつ分」を考え、かけ算の式に表します。
	10 かけ算(2)	かけ算のよさが分かり、かけ算九九の2～5の段までを唱えることができるよう練習します。
	11 かけ算(3)	かけ算のよさが分かり、かけ算九九の6～9の段、1の段を唱えることができるよう練習します。
	12 かけ算(4)	かけ算のきまりや九九表を使って、かけ算ゲームなどをします。
	13 長さ(2)	紙テープや1メートルものさしを使って、いろいろなものを測定したり、mの単位を知り、長さの計算をしたりします。
	14 1000より大きい数	10000までの数をかいたり読んだりします。
	15 三角形と四角形	三角形や四角形について知り、かいたり作ったりします。
	16 たし算とひき算(2)	テープ図や を使った式をかいたり、たし算とひき算の関係を知って問題を解いたりします。
	17 2年のまとめ	2年で学習したことを復習します。

